

もしも介護が必要になったら

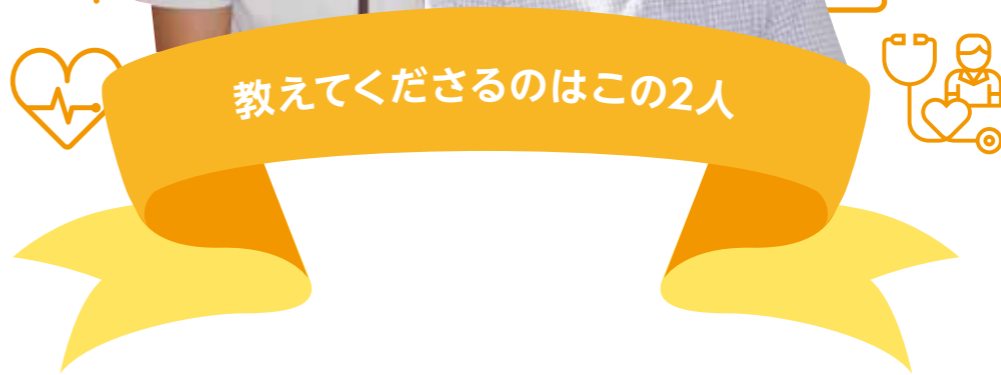
家族で支え、制度で支える

教えて！ ケアマネジャー！



桜井病院
清水ゆかりさん

越路さくら
居宅介護支援センター
中瀬和則さん



教えてくださるのはこの2人

「一人で暮らしている親が高齢になり、普段の生活も心配になってきて…」「でも、私は仕事もあるし、子どものことも考えないといけないし…」
家族の一員が普段の生活に心配や不安を感じた時にどうすればいいのでしょうか。平成12年に始まった介護保険制度は、そのような家族の暮らしと本人を支えるために始まったものです。

今回は、介護保険の支援プランの作成や相談を行うケアマネジャー（介護支援専門員）で越路さくら居宅介護支援センターの中瀬和則さんと桜井病院の清水ゆかりさんにお話を聞きました。

「ケアマネジャーはどんな仕事をしているの？」

要支援または要介護と認定された人が適切な介護サービスを受けられるよう、ケアプランを作成しています。介護を必要とする人の状況や家族がどんなことに困っているか、お話を伺い、計画を立て、必要なサービスが受けられるように、介護サービス事業者と連絡・調整しています。本人の状態によって、利用内容は変更できるので、定期的に自宅を訪問して、本人や家族と相談し、最もよいサービスを選ぶように努めています。

「親の介護の事で相談したい。まずはどこに相談に行けばいいの？」

まずは地域包括支援センターに行くことをお勧めします。本人の生活状況や家族が不安に感じていることなどを丁寧にお聞きし、必要に応じて他の専門機関へつないだり、介護保険サービスの利用に必要な書類や手順をお伝えします。窓口に出向くことが難しい場合は、電話での相談や自宅に伺って相談をお聞きすることもできます。



「現在入院中です。退院してから、介護保険サービスを受けるにはどうしたらいいの？」

まず、院内の地域連携室などに相談しましょう。
入院中に退院後のサービスを受けるために介護保険の申請手続きが必要となります。申請後、病院に介護保険認定調査員[※]が伺います。結果が出るまでに1カ月ほどかかるので、その間に地域連携室と相談しながらケアマネジャーを決めていきます。退院日までに区分がわからない場合でも、私たちケアマネジャーに相談していただければ、仮のケアプランを作成し、利用を開始することができます。介護度によって使えるサービスの種類や回数が変わってくるので、気になることは遠慮なく聞いていただければ、退院後の生活の不安は軽くなると思います。

※介護保険認定調査員
要介護認定の度合いを判定するために、自宅を訪ね、本人の身体状態がどれくらい介護を必要とするかを調査する者。

「親は黒部に、私は県外に住んでいます。どのように親やケアマネジャーと関わっていいの？」

認定調査を受ける時には家族の立ち会いが必要になります。どうしても都合がつかない場合で、担当のケアマネジャーがいる場合は、ケアマネジャーが立ち会うこともあります。家族の思いや、本人に合ったサービスを受けるためにも、認定調査には立ち会っていただきたいと思っています。
また、サービスを利用する際には、本人と面談して了解を得ます。可能であれば、家族とも面談をしたり電話をかけて確認をします。
私たちは、サービスを提案したり、調整することはできても、家族に代わって入院や手術などの同意書に署名することはできないので、家族の協力が必要になります。



相談に早すぎるは、ない

「何か困ったら、何か起きたら相談しようと思
うよりも、まずは、今のちょっとした不安や将来
の心配ごとでも相談してもらってもいいんです
よ」と話す清水さん。

身内のことは誰にでもなかなか話せることでは
ありません。ケアマネジャーは個人のプライバ
シーを守り、しっかりと相談に乗ることができま
す。今は、黒部市内に2か所の地域包括支援セン
ターが設置されており、在宅での生活や介護、認
知症についてなどの相談に対応する窓口があり
ます。



ケアマネジャーはプライバシーをしっかりと守ります

家族で支える、 制度で支える

「介護保険制度は、利用者又は家族の暮らし
の一部を支えるものです。サービスを利用すれば
すべてが解決するわけではありません。これま
での生活が続くように必要なタイミングでサー
ビスを使い、身体能力が落ちた時には回復でき
るよう補う役割があります」と中瀬さんは話し
ます。

清水さんは「利用者本人は、家族に迷惑をか
けたくないという気持ちをもっておられる方も
多いですが、必要な時は家族を頼ることも大事
だと思えますね。家族の支えとサービスでの支
えが上手くつながることで、より良い支援がで
きると考えています」と話します。

利用者本人が自分らしく安心して生活して
いくには、さまざまな専門職が関わる中でも、
家族の存在が欠かせないものであり、その家族
が悩みや不安を抱え込まないように、支えてく
れる窓口が私たちの身近にあります。相談した
時点でできる最善の方法を一緒に考えたり、他
の専門職につながるができるケアマネジャー
の存在は、家族の介護が必要になる前から私た
ちの強い味方になってくれるはずですよ。



必要な時はいつでも相談してほしいと話す2人

お問合せは

- 【総合相談に関すること】
- 黒部市社会福祉協議会 54-1082
- 黒部市地域包括支援センター 54-5002
(生地・石田・村椿・大布施・三田市)担当
- 黒部市東部地域包括支援センター 65-1165
(田家・前沢・荻生・若栗・東布施・宇奈月温泉・音沢
内山・愛本・下立・浦山)担当
- 【高齢福祉に関すること】
- 黒部市役所福祉課 54-2111

ふくしスマイル ワーカー

福祉に携わる人のお仕事拝見!



スマイル
Vol.45

越路さくら在宅介護支援センター
介護支援専門員
なかせ かずのり
中瀬 和則さん(58)

一番幸せに感じることは
家族が健康であり、子どもたちが
元気に成長していると感じる時。



ご家族が喜んでくださるのが一番嬉しいです

どんな時にやりがいを感じますか？

利用者の方から「デイサービスのお風呂が
気持ちよかった」など、サービスに満足してい
ただけた話を聞いた時や、「自由な時間をつ
くれて、リフレッシュできた」と、ご家族の方々
も喜んでおられる様子を見た時にやりがい
を感じます。

休日はどのように過ごしていますか？

最近までは、息子たちの野球の応援に行っ
ていましたが、部活動を引退したので何をして過
ごそうか考え中です。平日と休日の切り替えを
して、家でゆっくりと過ごす日もありますが、今
後は畑で野菜作りにも挑戦してみたいですね。

活動レポート

世界に1つだけの募金箱の完成!

7月31日(月)、黒部市福祉センターで「赤い羽根共同募金の
募金箱をつくる教室」を開催しました。今年は89名の子ども
たちが参加し、それぞれ個性あふれる募金箱を作りました。
募金箱を作り始める前に共同募金の仕組みについて説明
を受け、募金の助成団体である「くろべ脳トレクラブ」の朝野
氏が「ありがとう運動」を行いました。これは、団体の活動紹
介と支えてくださる多くの方々への感謝の気持ちを伝える運
動です。

ありがとう運動や街頭募金活動を通じて、「住民と」顔の見
える関係づくりを目指しています。

カラフルな募金箱を作っていました



申し込み用紙

この用紙をFAXしてお申し込みください。

FAX番号 **0765-62-1120**

できることもちより
ワークショップ

01 富山県黒部市にいかわ地区

申込締切

10月16日
(月)

お一人でのご参加大歓迎です!

お名前	職種	連絡先(電話番号またはメールアドレス)

ご記入いただいた個人情報は、この研修のみに使用し、同意なく第三者に提供することはありません。

2017年 10月22日(日)
黒部市立中央公民館 大ホール
13:30~17:00(受付開始12:45)

対 象:にいかわ地区や私たちの活動に
関心をお持ちの方

定 員:50名

参加費:500円

住 所:〒938-0862

富山県黒部市宇奈月町浦山2100-2

TEL:0765-65-1810

お問い合わせ

特定非営利活動法人
教育研究所(受付担当:牟田・上村)

TEL:0765-62-9681

FAX:0765-62-1120

メール contact@unazuki.net

WEB <http://kyoken.org/>

アクセス

*富山地方鉄道本線 「浦山駅」より徒歩15分

*東海北陸道 「黒部IC」より車で10分



できること もちより ワークショップ

セッション01
富山県黒部市
にいかわ地区

誰もが生き生きと社会参加できるように、
様々な方法を一緒に考えませんか？

つながる、共有する
ということだけで、
これだけの支援が広がる
ことに気づくことができた。
制度のはざままで困っている
人たちを見捨ててはいけな
いと改めて感じた。

自分のほんの少しの
動きでも、集まればその人に
大きな働きかけと
なることを実感できた。

「誰一人取り残さない」 地域社会づくりプロジェクト

孤立した個人と社会を
結びつける手助けは、
誰にでも(自分にも)
できることだと思った。

事例が重すぎて、
自分では無理と思っていたことも、
具体策が見い出されていて、
とても感動しました。

民生委員児童委員と心配ごと相談

行政相談員と行政相談 予約不要

黒部市福祉センター(金屋464-1)
10月10日(火) 13:30~15:30
黒部市立中央公民館(宇奈月町浦山2100-2)
10月12日(木) 13:30~15:30

弁護士と法律相談 予約受付/10月2日より

黒部市福祉センター(金屋464-1)
10月17日(火) 13:30~15:30
同じ相談内容の場合は、
お一人様につき3回までとさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター

生活自立支援相談 予約受付/10月2日より

黒部市福祉センター(金屋464-1)
10月16日(月) 10:00~11:30

10月

7日(土) カラオケうた仲間 10:30~
14日(土) あおいバラサークル 10:30~
17日(火) 黒部市老連カラオケ発表会 10:30~
21日(土) カサブランカ愛好会 10:30~
22日(日) YKK社友会歌謡同好会 10:30~
24日(火) #なんでもや~楽団b 10:30~
28日(土) 華の会歌謡ショー 10:30~

休館日 毎週月曜日(2日・9日・16日・23日・30日)

11月

5日(日) 歌謡パラダイス ふれあいショー 10:30~
11日(土) 日本海歌謡研究会 10:30~
17日(金) フラサークルイルマ フラダンス 11:00~
18日(土) 北川歌謡ショー 10:30~
19日(日) カラオケあえの風 10:30~
25日(土) 黒部民謡友の会 民謡唄と踊り 10:30~
26日(日) 黒部市福祉センター40周年記念まつり 10:30~

休館日 毎週月曜日(6日・13日・20日・27日)
4日(土)・24日(金)

黒部市福祉センター [利用時間] 8:30~16:30
[入浴時間] 10:00~16:00

今月の相談日

催し物と休館日のご案内

24時間テレビ40 愛は地球を救う

募金活動へのご協力
ありがとうございました

合計
636,314円

マックスバリュ黒部コラーレ前店 81,092円
黒部ショッピングセンターメルシー 115,429円
黒部市国際文化センターコラーレ 433,604円
黒部市福祉センター 6,189円



来て見てヤンバイ映画館

[開催時間] 10:00から 入場無料

10月30日
(月)

「殿さま弥次喜多」

出演:美空 ひばり 中村 錦之介

場所 浦山交流センター

地域福祉
のために

黒部市社会福祉協議会に
寄付をいただきました
ありがとうございました

●関西電力株式会社 北陸支社 様

今月のクラブ

囲碁・将棋クラブ
金曜日(6日・13日・20日・27日)

元気カラオケクラブ
木曜日(12日・26日)

手芸部 木曜日(19日)

10月から後期コースが始まります

ポールウォーキング
金曜日(13日・20日・27日)

誕生日のお祝いに
福祉センターの入浴券はいかがですか?

11枚綴り
3,000円

イベントPICK UP

元気づくり事業

黒部市社協杯 チャリティーパークゴルフ大会

高齢者の生きがい・元気づくりを目的に、黒部市老人クラブ連合会と共催し、チャリティーパークゴルフ大会を開催します。

平成29年 11月2日(木)

[時間] 9:00~13:00(8:30集合)※雨天決行
[場所] 黒部川リバーサイドパークゴルフ場
[対象] 黒部市内に住む概ね60歳以上の方
[定員] 100名(定員になり次第受付終了)
[参加費] 1,500円(昼食付き、お風呂入れます)

お申し込み・お問い合わせ

黒部市社会福祉協議会 TEL.0765-54-1082

参加費の一部は「赤い羽根共同募金」へ寄付し、地域福祉へ役立てます。

写真レポート



8月27日(日) 旧黒部市立東布施小学校

黒部市総合防災訓練の実施

豪雨災害を想定した住民避難訓練のほか、土石流体感3Dシアター体験や黒部市女性分団による消防操法の披露も行われました。

お知らせ 職員を募集します

平成30年度採用 黒部市社会福祉協議会職員募集

募集職員 一般事務職員(正規採用) 若干名

採用日 平成30年4月1日又は採用日から

受験資格 大学(短期大学を除く)または大学院を卒業した方または平成30年3月までに卒業見込みの方

第1次試験 期日:平成29年10月24日(火)
会場:黒部市民会館
試験内容:教養試験、論・作文試験

第2次試験 期日:平成29年11月20日(月)
会場:黒部市民会館 試験内容:面接試験
1次試験合格者のみ

●申込方法:履歴書/最終学校の卒業(見込)証明書/免許、その他資格証明書の写し添えて提出してください。

●受付期間:一般事務職員:平成29年9月15日(金)~平成29年10月13日(金)まで
登録ヘルパー:平成29年9月15日(金)~随時 月曜日から金曜日の午前8時30分~午後5時

●受付・問合せ:社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 本所 総務課:小柴 ☎0765-54-1082

※登録ホームヘルパーをご希望の方は、来所時に働き方についてご説明いたします。

※職員募集について、詳しくは黒部市社会福祉協議会ホームページ、ハローワークに掲載しています。

登録ホームヘルパー職員募集

募集職員 登録ホームヘルパー職員 若干名

採用期間 平成29年10月1日又は採用日から

受験資格 2級ヘルパー/介護職員初任者研修以上の資格を有する者/普通自動車免許

給与 時給:身体介護1,500円
生活援助1,000円 同行訪問、研修:795円
※その他処遇改善加算、交通費は社内規程に基づき支給

試験 書類審査及び面接試験(随時)